

株式会社 JVCケンウッド

2020年12月7日
2021年2月19日訂正

当社新商品の音声アシスタント搭載スマートヘッドセット「WS-A1」「WS-A1G」のプロモーション動画

押井守監督・森本晃司監督×KENWOOD の初コラボ 短編アニメーション作品「CONNECTED...」を公開

～“耳に装着するスマートデバイス”を通して“つながる”喜びを描く～

株式会社JVCケンウッドは、ケンウッドブランドより新発売する音声アシスタント搭載スマートヘッドセット「WS-A1」（2021年1月中旬発売予定）および「WS-A1G」（2021年2月上旬^{＊1}発売予定）のプロモーション動画として、短編アニメーション作品「CONNECTED...」をケンウッド公式WebサイトおよびYouTubeTMで本日より公開します。

本作品は、『GHOST IN THE SHELL/攻殻機動隊』をはじめ数々の作品を制作したアニメ界の巨匠である押井守監督と、アニメ映画『AKIRA』の作画監督補佐などを務め、「GLAY」、「宇多田ヒカル」などのミュージックビデオで活躍中の森本晃司監督が初めてタッグを組んで制作。架空の未来都市を舞台に、“耳に装着するスマートデバイス”をコンセプトとする当社のスマートヘッドセットを通して“つながる”ことで広がる未来」を表現した約2分間のアニメ作品です。

また、12月7日（月）～13日（日）まで東急田園都市線渋谷駅の改札外コンコースで、本作品のキービジュアルを使用した屋外広告を設置。さらに、当社スマートヘッドセットの早期購入者には特典として、キービジュアルや制作過程で書き起こされたシーンを使用した押井監督と森本監督のサイン付き（レプリカ）ポストカードをプレゼントします。

* 1 : 発売時期が2月上旬から延期(時期未定)となりました(2021年2月2日付)。

発売時期が2月上旬から2月下旬に延期となりました(2021年2月19日付)。詳細は [こちら](#) をご覧ください。



＜短編アニメ「CONNECTED...」概要＞

- タイトル：MAMORU OSHII×KOJI MORIMOTO 「CONNECTED...」 Presented by KENWOOD
- 公開日：2020年12月7日（月）午前11時
- アニメ URL：<https://youtu.be/XruNnYg2JK0>

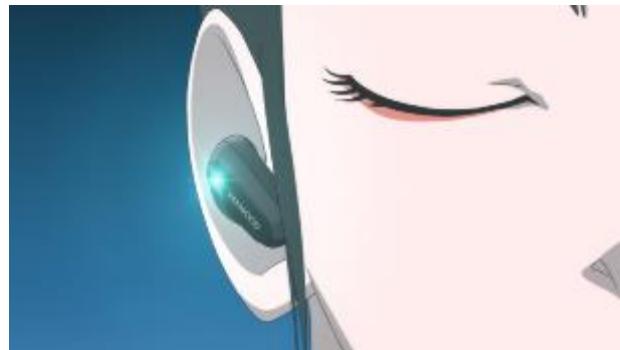
＜短編アニメ「CONNECTED...」について＞

●ストーリー

本作品の舞台は、架空の未来都市。主人公の女子高生が音声アシスタントを搭載したスマートヘッドセットを装着し、その多彩な機能を使って生活することが一般化した日常を表現しています。女子高生はUFOに引き寄せられて未知の生命体と遭遇し、不安ながらもその生命体との交信を経て、どんなものとも“つながる”ことのできる今を喜ぶ姿が描かれています。



①主人公である女子高生



②スマートヘッドセットを装着



③他の登場人物もスマートヘッドセットで交信



④未知の生命体との遭遇



⑤未知の生命体と交信



⑥“つながる”喜び

●制作エピソード～本作品のプロデューサーを担当した竹内宏彰さんにインタビュー～

Q：押井監督とはこれまでお仕事をされた経験があったのでしょうか。

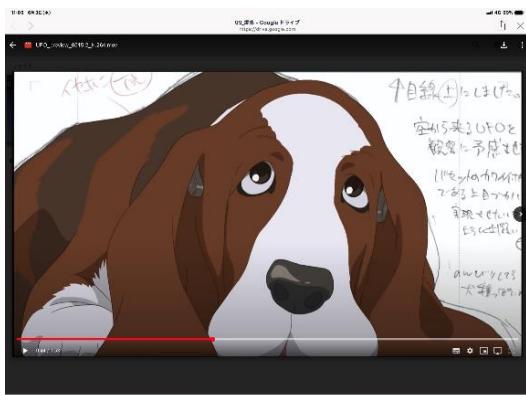
A：押井守監督とは、2011年の実写映画『アヴァロン』の宣伝でハリウッドでの特別上映会を実施させていただいた頃からのお付き合いでしたが、実はアニメ作品は本作が初めてになります。

Q：今回の押井監督、森本監督のコラボレーションにはどのような経緯があったのでしょうか。

A : 2019年の秋に押井監督から、直接「森本（晃司監督）でやれないかな？」との打診を受けました。最初は何かの冗談かと思いましたが、「押井守原案・総監督、森本晃司監督・デザイン」という作品は個人的にもぜひ見てみたい！との思いから本作のプロデュースを引き受けました。とはいえ、ただでさえ制作作業が遅いことで有名な（笑）、森本監督にアニメーションの主要工程を託すということは非常にリスキーであり、さらにコロナ禍における制作のロックダウン状況も追い打ちをかけてプロジェクトは幾度となく頓挫しかけました。

Q : コロナ禍での制作だったとは思いますが、苦労したことはありますか。

A : 制作にかかった約半年間、新型コロナによる外出自粛の影響で、押井監督と森本監督は直接会うことなく作品は完成し、全工程のおよそ90%をリモート制作で実施しました。演出確認のミーティングをはじめ、作品制作の中心となるアニメ制作、CG制作、美術制作などにあたり、スタッフがリモート環境に柔軟に対応してデジタル化を駆使したことにより、予定通り完成することができました。新しいアニメーション制作の可能性を体験できる素晴らしいプロジェクトになったことを制作全スタッフに感謝したいと思います。



オンライン上での修正指示画像



約半年ぶりの最終納品確認

＜監督コメント・プロフィール＞

●押井守（映画監督・演出家）

・コメント

一緒に仕事して以来、森本（監督）の作品はずっと見てきているので、また一緒に組んで仕事ができて楽しかったです。新しいデバイスの魅力を伝えるのにふさわしい作品になったので、楽しんで見てもらえたなら嬉しいです。



・プロフィール

1951年生まれ。東京都出身。東京学芸大学教育学部美術教育学科卒。

タツノコプロダクションに入社、テレビアニメ『一発貫太くん』で演出家デビュー。

その後、スタジオぴえろに移籍し、『うる星やつら』ほか、数々の作品に参加。後にフリーとなる。

日米英で同時公開された劇場版アニメ『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』（1995年）はジェームズ・キャメロン監督やウォーシャウスキー兄弟ほか海外の著名監督に大きな影響を与えた。

また、『紅い眼鏡』以降は、『アヴァロン』など多数の実写映画作品にも意欲的に挑戦を続けている。

主な監督作品『機動警察パトレイバー』『GHOST IN THE SHELL / 攻殻機動隊』『スカイ・クロラ The Sky Crawlers』など。最新作は『ガルム・ウォーズ』。

●森本晃司（アニメーション監督・映像クリエーター）

・コメント

ずっと描きたいと思っていた「エイリアンとの交信」をテーマに今回描くことが叶いました。エイリアンとの出会いで人々がどのようになるか？お楽しみください。また、押井さんとは久々のお仕事だったので楽しみながら制作しました。皆さんにも楽しんでもらえれば幸いです。



・プロフィール

1959年生まれ。和歌山県出身。

1996年にケンイシイのPVである『EXTRA』を監督。斬新で緻密な世界観を描いたアニメーションMVとして世界的に話題となり、ヨーロッパを中心に日本のアニメーションブームが沸き起こる。アニメ映画『AKIRA』の作画監督補佐などを務め、以降『GLAY』、『宇多田ヒカル』などのミュージックビデオ、映画『マトリックス』の спинオフ・アニメーション『アニマトリックス』やオリジナルアニメ『次元爆弾』などを監督。

主な作品は『EXTRA』（KEN ISHII）、『MEMORIES～Magnetic Rose』、『アニマトリックス～Beyond』、『Dimension Bomb～#5 次元爆弾』など。最新作は、グラミー賞受賞アーティストのスタジル・シンプソンのMV『Sound & Fury ~Mercury in Retrograde』。

＜主要制作スタッフ＞

- 総監督・原案：押井守
- 監督・キャラクターデザイン・演出：森本晃司
- CGI 監督・VFX： 笹川恵介 (TRICK BLOCK)
- 美術：金子雄司（青写真）/森本晃司
- 音響監督：笠松広司（デジタルサークル）
- 音楽：木原知明
- 主題歌：「風は流れて」(FABIENNE) 作詞・作曲・歌：浮 (BUOY)
- アニメーション制作：monofilmo /Phy
- 制作：東北新社 / Take-Y Inc. / Production I.G
- 企画：中野仁嘉、川辺圭（HAKUHODO Inc.）

＜東急田園都市線渋谷駅 屋外広告詳細＞

- 詳細：短編アニメ「CONNECTED...」コラボグラフィック広告
- 期間：2020年12月7日（月）～13日（日）
- 場所：東急田園都市線渋谷駅の改札外コンコース



コラボグラフィック広告イメージ

＜音声アシスタント搭載スマートヘッドセット「WS-A1」「WS-A1G」（新商品） 早期購入特典＞

本作品でプロモーションする新商品、音声アシスタント搭載スマートヘッドセット「WS-A1」「WS-A1G」の早期購入特典として、先着300名様に作品の制作過程で書き起こされたシーンやキービジュアルをデザインしたオリジナルポストカードをプレゼントします。

- 特典：押井守監督×森本晃司監督 サイン付（レプリカ）ポストカード
- 提供数：先着300名様
- 予約開始日：2020年12月7日（月）より
- 販売先：JVCケンウッド公式オンラインストア「コト Square」

https://kotosquare.jvckenwood.com/shop/contents?contents_id=439516



ポストカード（イメージ）

＜音声アシスタント搭載スマートヘッドセット「WS-A1」「WS-A1G」概要＞

当社はケンウッドブランドより、“耳に装着するスマートデバイス”として、完全ワイヤレスイヤホン形状の音声アシスタント搭載スマートヘッドセット「WS-A1」を2021年1月中旬より、「WS-A1G」を同年2月上旬^{*1}より発売します。スマートフォンを手に取ることなく、本機にタッチして音声アシスタントに話しかけるだけで音楽リスニングや電話、ルーティング機能、ナビ案内などの操作が可能です。また、「WS-A1」と「WS-A1G」では対応する音声アシスタントが異なります。

詳細はこちら：<https://www.kenwood.com/jp/press/2020/20201203-01/>

品名	型番	希望小売価格 (税抜き)	市場推定価格 ^{*2} (税抜き)	発売時期
スマートヘッドセット	WS-A1	オープン価格	35,000円前後	2021年1月中旬
	WS-A1G			2021年2月上旬 ^{*1}

* 2：「市場推定価格」は、発売前の商品について、市場での販売価格を当社が推定したものです。なお、商品の実際の販売価格は、各販売店により決定されます。



＜「WS-A1」「WS-A1G」＞

＜商標について＞

●YouTube™ は、YouTube LLC の商標および登録商標です。

本件に関するお問い合わせ先

【アニメ制作関連報道窓口】「WS-A1/WS-A1G」発売記念 PR 事務局(株式会社マテリアル内)

担当：城所（070-4540-7714）、丸山（070-2492-4262）

TEL：03-5459-5490 / FAX：03-5459-5491/ E-mail：bp2-3g@materialpr.jp

【その他報道関係窓口】株式会社 JVC ケンウッド 企業コミュニケーション部 広報・IR グループ

TEL：045-444-5310 〒221-0022 神奈川県横浜市神奈川区守屋町三丁目 12 番

本資料の内容は発表時のものです。最新の情報と異なる場合がありますのでご了承ください。

www.jvckenwood.com